

令和5年度
学校だより
11月号

かごまち



令和5年11月1日
文京区立駕籠町小学校
校長 矢部 明美

続・行事で学ぶ ～学びの秋に～

教務主幹 荒木 悠介

駕籠町小学校の行事では、特に大切にしていることが2つあります。一つは「行事だけを切り離して、特別な学習の機会としない」こと。もう一つは「それぞれの活動に対して子供がいつも考えながら取り組めるようにする」ことです。行事を日々の学習の一部やその延長線上となるように設定することで、子供たちが「こんなふうに取り組みたい」「こういうことを学びたい」という思いや「どうすればもっとよくなるかな」といった考えをもって学べるように進めています。

先日、6年生は陸上記録会がありました。授業では、自分の記録を伸ばすという大きな目標に向けて、自分の課題を見付けたり、何度も試したりしながら練習を重ねていました。振り返りには、「跳ぶ姿勢やコツに気を付けて取り組んだ。足をより早く地面につくと、跳びやすかった。」「友達にアドバイスをもらい、前足の体重のかけ方を改善したら、スタートが速くなった。」といった言葉が並んでいました。このような当日に向けた学びがあったため、本番の結果の良し悪しに関わらず、子供たちの表情はとても充実していました。

1. 本番に向かう過程でよく考え、学ぶ→2. その学んだことを表現や体験などの実践の場で生かす→3. そこで得た学びをまた学級に持ち帰る→4. 経験と学びを関連付けて、自分の本当の力として蓄えていく→5. そしてその力を、また次の学習で活用する。学校行事では、こうした学びのスパイラルが生み出されるようにしていくことが大切だと考えます。

今月は表現発表会があります。本番までの過程では、努力すること、協力すること、思考力や表現力など、一人一人にそれぞれの学びがあるはずです。本番でうまくいかいかないかももちろん大切な経験ですが、そこも含めた子供たちの学びや成長をぜひご覧いただくとともに、できればだけではなく、身に付けたことを次にどう生かしていくか、終わった後も見守っていただければと思います。

11月の行事予定 <ふれあい月間>			詳しい時程については、学年だよりをご参照ください。		
日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	かごめ班遊び 4時間授業(全)	16	木	
2	木	就学時健康診断 金曜時程 4時間授業(全)	17	金	表現発表会(児童鑑賞日)
3	金	文化の日	18	土	土曜授業公開(表現発表会) 4時間授業(全)
4	土	東京都教育の日	19	日	
5	日		20	月	全校朝会 自然体験教室元気農場(4年) いきいき週間始～24日まで
6	月	全校朝会 安全指導	21	火	小石川消防署(3年) 丸幸水産出前授業(5年) GTEC(6年)
7	火	4時間授業(1-4年) 5時間授業(4-1・5・6年)	22	水	GTEC(5年)
8	水	児童集会	23	木	勤労感謝の日
9	木		24	金	クラブ
10	金	委員会 遠足(1・2年) 5時間授業(1・2年)	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	全校朝会
13	月	全校朝会	28	火	遠足(3年) 箏特別授業(4年)
14	火	避難訓練 生活科探検(六義公園)③④(1,2年)	29	水	かごめ班遊び 4時間授業(全) QU調査(3-6年)
15	水		30	木	4時間授業(1-4年) B時程5時間授業(5・6年)

学びを生かして—八ヶ岳移動教室—

第5学年

10月4日（水）から6日（金）に、2泊3日で八ヶ岳移動教室へ行ってきました。

1日目はやまねミュージアム、プラネタリウムで八ヶ岳の自然について学習しました。学園に着くと、グループや学年でまとまって行動する集団生活が始まりました。時間を守ること、周囲への思いやりの気持ちをもって行動すること、必要な持ち物を確実に準備すること、集団生活の中では様々な力が必要です。夜は、2日目に向けて、自分たちの姿を振り返り、気付いたことを共有しました。

2日目は滝沢牧場に行きました。動物たちとの触れ合いや、牧場の人の話を聞くことを通して、命について考える機会になりました。午後は活動班ごとにディスクゴルフを行い、互いに声を掛け合って、楽しく活動しました。夜はキャンプファイヤーで、みんなで大きな声を出して歌ったり、踊ったりして盛り上がりました。

最終日は、お世話になった方々に感謝の気持ちを表すことをめあてにしました。使った部屋をきれいにする、感謝の気持ちを言葉や挨拶、態度で表すことを意識して活動しました。学園を出発した後は、道の駅に行き、八ヶ岳で育てられた野菜を中心におみやげを購入し、帰路につきました。

3日間を終えた子どもたちは、移動教室に行く前よりも、自分からすすんで挨拶ができる子が増えました。また、時間を意識して、互いに声を掛け合って行動する場面もよく見られるようになってきました。この3日間ですごいことを、学校生活、教科の学びに生かして行ってほしいと思います。そして、高学年として、さらに自覚を高め、学校全体を引っ張っていく力が身に付くように、今後も指導を続けていきます。



「防災」が身近になった宿泊学習 - 4年防災宿泊 -

第4学年

10月13日に防災宿泊がありました。社会科で学習し、ずっと中が気になっていた防災倉庫。文京区防災課から講師をお招きして、防災倉庫の中を見学したり、備蓄物にどのようなものがあるか丁寧に教えていただいたりしました。自分たちの思いもよらないものが区民のために用意されていたことから、いろいろな立場の人のことを考えて、備えてくださっていることが分かりました。

また、小石川消防署の方々をお招きして、AED体験や消火訓練、担架づくりなどの体験活動を行いました。説明をしっかりと聞き、一生懸命メモを取る姿からは、めあてをしっかりと意識して学んでいることが伝わってきました。

2学期は、学年全体で行動することがこれからも多くあります。引き続き、学年で力を合わせて、充実した学習活動を行っていきます。

様々な体験を通して、災害時の行動を学びました。



ペットケージが用意されていることに驚きました。

